



編集後記

DIALOG IN THE DARK (ダイアログ・イン・ザ・ダーク)

～ 暗闇の中で、人は試される ～

8月に入り、駅や街中では夏休み期間を楽しむ人々も多々見かけるようになった。我々社会人にとっては、夏季とはいえ、長期休みを取得することはなかなか勇気のいるものかもしれないが、例え短期間であっても、この厳しい暑さの中、心と体をしっかりリフレッシュする工夫が必要であることを身に染みて感じている。

海、山、川など、日頃行けない自然を訪れるのも一つ、その他、さまざまな過ごし方があるかと思うが、今回はあえて、夏季休暇の“行き先候補?!”として、一風変わったアトラクション(東京)をご参考までにご紹介させていただきたいと思う。

まず、『DIALOG IN THE DARK (ダイアログ・イン・ザ・ダーク) ～ 暗闇の中で、人は試される ～』というエンターテインメントをご存じの方はいらっしゃるだろうか?簡単に概要をご紹介しますと

- DIALOG IN THE DARK (ダイアログ・イン・ザ・ダーク) は、1988年に真っ暗闇のソーシャルエンターテインメントとしてドイツで誕生
- 再訪率95%、友達にススメタイ率:98%、10年前にこの体験した人が覚えている率:95%
- 照度ゼロ、純度100%の暗闇の中へ
- 暗闇のガイド役は普段視覚を使っていない視覚障害者。参加者は全員、白杖をついて地面を確かめながら前に進んでいく
- 約1時間、“視力、名前、肩書きなど、全て捨て去った状態”で見知らぬ人たちと、共通課題(チームで積み木、散歩等)に立ち向かう(このほか、複数コース選択可)※終了後は、皆、異常に仲良しに
- この体験から、人によって、“いろいろな気づき”を持ち帰れることが期待できる

といったもの。ちなみに平日は、企業研修や大学のゼミ等で使用されることも多いようである。

社会では一層グローバル化が進み、老若男女問わず“コミュニケーション力”の重要性が益々高まる中で、“肩書き、年齢、性別、視覚”などの全てが“無”になった状態で(しかも周りは全員全く知らない人)で、“自身のコミュニケーション力”を試してみるのも面白そうだ。

(S.S)

編集

日本ジェネリック製薬協会
総務委員会広報部会

発行

日本ジェネリック製薬協会
〒103-0023 東京都中央区 日本橋本町 3-3-4 日本橋本町ビル 7F
TEL: 03-3279-1890 / FAX: 03-3241-2978
URL: www.jga.gr.jp